

チーム北小

時津町立時津北小学校 学校だより
R2.4.21 No2 文責：岩崎 浩司

<学校教育目標>

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり
しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社
会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

<めざす児童の姿>

思いやり しっかり考え きたえる子

新学期が始まり、新入生も迎え、令和2年度がスタートしたところでしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、明日から学校は臨時休業となりました。これ以上感染を広げないという強い気持ちが必要です。明日からの休業に当たり、次のような話をしました（抜粋）。

支え合って、乗り越えて、すばらしい明日を迎えよう

「一番きついときにがんばれるかどうか」という言葉、これは、今年のラグビーワールドカップで大活躍したリーチマイケル主将の言葉です。ワールドカップで日本チームは大活躍しました。そのがんばる姿に勇気をもらい、感動しました。日本チームを一つにまとめたリーチマイケルの言葉、この言葉が忘れられません。と言うのも、私たち、そして世界中が、今一番きついときだと思うからです。みんな集まって楽しいことができません。外に出ることもあまりできなくなっています。スポーツ観戦や劇を観に行くこともできません。「一番きついとき」ですが、今は我慢をするときです。また、ラグビーは、「ワンチーム」と言われるようにチームで闘うものです。一人はみんなのために、みんなは一人のためにがんばる競技です。皆さんも一人ではありません。家の人や周りの人と助け合って支え合っていきましょう。笑顔で過ごしましょう。我慢して、支え合って今を乗り越えれば、きっとすばらしい明日が訪れるはずですよ。

さて、皆さん、学校がお休みでも、次のことはしっかり頭に入れておいてほしいと思います。

一つ目は、こまめに手洗いをしてほしいということです。特に外から帰ってきたときは、必ずするようにしてください。石けんを使って、15秒以上、手のひらだけでなく、手の裏、指の1本1本、手首、爪の間など、ていねいに洗ってください。ウイルスを追い出しましょう。



二つ目は、学校が休みでも、「北小の子」ということを決して忘れないことです。北小の子は、「思いやり しっかり考え きたえる子」です。ルールを守る立派な子です。そのために、五つのしおりを守ったり、家のお手伝いをしたりしてほしいと思います。先生からいただいた、家での学習をしっかりと続けてほしいと思います。学習では、時間があったら、学校のだけでなく、テレビ放送での学習に取り組んだり、他の問題集がもしあればそれをしたりすることもいいことです。家読（うちどく：家での読書）もたくさんしましょう。みんなで集まることができないと思いますが、ジョギングや体操、縄跳びなど集まらないでもできる運動をしていきましょう。テレビなどでもよく放送されていますね。



どんなときでも、北小の子は、みんながしっかりルールを守るすてきな子どもたちです。そんなすてきな北小っ子をいつでも応援しています。

もう一度言います。今が「一番きついとき」ですが、我慢して、みんなで支え合って、乗り越えて、すばらしい明日を迎えましょう。今度学校に来るときも笑顔で会いましょう。

「一番きついときにがんばれるかどうか」の言葉は、卒業証書授与式の時にも話しました。心に残るこの言葉、特に今、大切にしたい言葉と考え、子どもたちに話をしました。

「みんなで助け合い支え合って、すばらしい明日」を迎えましょう。